

**平成30年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策)
事業実施主体 評価一覧**

36件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階				評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2		
中国四国農政局	鳥取県	鳥取市	五しの里さじ地域協議会	●	● ■			A	民泊家庭への講習会の開催、受入マニュアルの作成等を通じて受入体制の整備を進めた結果、民泊登録件数は増加している。しかしながら、教育旅行減少等により、売上等の目標は達成できなかった。今後は、新たに法人化した地域協議会を中心に旅行会社との連携を図り、一般旅行者の受入拡大を図ることで売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	鳥取県	倉吉市	倉吉市体験型教育旅行誘致協議会	●	● ■			A	受入側のニーズ把握や研修会の実施により民泊家庭の増加や予約サイトへの登録するなど受入体制の強化につながっている。また、台湾や都市部への営業活動から学校受入につながり、売上等の目標が達成できた。今後は、受入期間が限定される修学旅行だけでなく、一般客の受け入れを進めて、売上等の更なる増加が期待できる。
中国四国農政局	鳥取県	八頭町	ふなおか共生の里づくり推進協議会	●	● ■			C	農泊のシンポジウム開催や養蜂体験等のメニューを開発するなど、受入体制は強化している。一方で、宿泊施設が年内にオープンできなかつたこと、体験者を意見収集を目的としたモニターツアーに変更したことなどから、売上等の目標は達成できなかった。今後は、新たにオープンした宿泊施設をPRし、周辺市町との連携を図ることで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	鳥取県	八頭町	若桜谷活性化協議会	● ★	● ■	◇		C	新たな料理メニューの開発やイベント開催等を行ったが、人材不足によりスタッフが確保できなかつたことから、売上の目標が達成できなかつた。一方で、体験参加者数は前年度より増加している。今後は新たな人材を確保し、飲食・宿泊予約等を外部の観光関係団体に委託することで、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	鳥取県	日南町	日南町観光協会	●	● ■			A	前年までの取組に加え、観光情報の多言語化や夜のツアー(ホタル・オオサンショウウオ)から飲食・宿泊につなげる新しい取組を行っている。この結果、体験メニューの売上とインバウンド宿泊の増加につながり、目標が達成できた。今後は、法人化した観光協会が地域限定旅行業免許を取得する予定となっており、更なる売上の増加が期待できる。
中国四国農政局	島根県	松江市	大根島農業体験推進協議会	● ★	● ■	◇		A	平成29年度に整備した宿泊施設を核として、ホームページやパンフレットの外国語対応などを行ったが、気候の影響もあり、売上等の目標は達成できなかつた。今後は、デジタルマーケティングの仕組みづくりやWebサイトの拡充等更なる情報発信の強化を図ることで体験者数等の目標達成が期待できる。

中国四国農政局	島根県	大田市	さんべ農のある暮らし協議会	● ● ■			A	4月に発生した島根県西部地震により、宿泊施設の休業が発生するなど集客に影響が生じたため、売上等の目標は達成できなかった。一方で、新たな体験ツアーの開発やヒアリング調査、ホームページの更新による情報発信の強化等を行っているほか、今後は、地域のイベントと連携した取組を行うことなどから、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	島根県	大田市	特定非営利活動法人納川の会	● ● ■			A	宿泊体験プログラムのモニター実施や地域食材であるイモや蕎麦を利用したお土産品の開発、PR用の写真集の発行等を行い、農林漁業体験者数は目標達成ができた。一方で、お土産の商品化が遅れたことから、売上は目標達成ができなかった。今後は、お土産品の課題を解決し、商品化を行うことで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	島根県	邑南町	日貫地区活性化協議会	● ★ ● ■ ★ ◇			C	古民家を改修した宿泊施設を年度内にオープンし、滞在者へ提供する体験プログラムや料理メニューの開発などを行っている。昨年より宿泊者数は増加したものの、プレオープン以降の集客は少なく、売上等の目標は達成できなかった。今後は4月から稼働している宿泊施設、昨年度整備した受付サイトの利用が進むことから、宿泊者数等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	島根県	海士町	島泊推進協議会	● ★ ● ■ ◇			A	離島PR活動として、東京にある「離島キッチン」を活用して、隠岐地域のPRを行うとともに他地域との離島連携を進めた。また、モニターツアーの実施、新設した宿泊施設との連携を図ることで、販売額や雇用者数の目標は達成できた。今後は、他の離島との連携や小規模な民宿等と連携を図ることから、宿泊者数等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	岡山県	笠岡市	マリンピアおおしま体験ツアー協議会	● ● ■			A	地元の農泊への理解を得るための講習会や魚市場活用体験イベントの開催、地域食材を活用した特産品や料理メニューの開発等により、農林漁業体験者の目標は達成できたものの、西日本豪雨災害の影響もあり、売上はの目標は達成できなかった。今後は、SNSを活用した情報発信等を地域おこし協力隊との連携ではじめるなど新たな取り組みを行っていることから、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	岡山県	真庭市	北房農泊推進協議会	● ● ■			A	西日本豪雨による周辺道路の通行止めや風評被害があったことから売上等の目標達成ができなかった。今後は、本協議会の中核法人が整備した施設を中心とした情報発信やゲストハウスとの連携、大学との連携プロジェクトなどにより、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	岡山県	美作市	特定非営利活動法人英田上山棚田団	● ● ■			A	餅つき体験や石窯づくりワークショップの開催、年越しキャンプ＆日の出祭りなどイベントの開催により、売上等の目標は達成できた。今後は、簡易宿所が稼働することで滞在時間の長い人への顧客満足度を高め、体験やお土産の充実による客単価向上を図るなど更なる売上や体験者数の増加が期待できる。

中国四国農政局	岡山県	鏡野町	かがみのツーリズム研究会	● ★	● ■ ★	◇		A	7月の西日本豪雨災害の影響等もあり、前年度より売上等が減少したため、目標は達成できなかった。今後は、着地型観光を主導するため、本年4月には新たな法人を設立するなど農泊の推進を図っているほか、改修した農家レストランの集客増が見込めることから、売上や体験参加者数の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	岡山県	吉備中央町	吉備中央町農家民宿推進協議会	●	● ■			A	ホームページや旅行会社用冊子の多言語化、台湾の学校によるモニターツアー実施等により、売上や参加者数の目標は達成できた。今後は、吉備中央町の観光振興を図るために設立された法人が中心となって、有志参加型の教育旅行など地域の受入人数にあった農泊を推進することで、更なる体験者数や売上の増加が期待できる。
中国四国農政局	広島県	尾道市	しまなみアーキライン・プロジェクト運営委員会	● ★	● ■ ★	◇		A	レストランで提供するメニューの開発やPR用のチラシ作成、海外ゲスト向けの広報物の翻訳などを実施したものの、西日本豪雨等の影響で宿泊施設の工事が遅延し、開業が遅れたことにより売上等の目標が達成できなかった。今後は、開業した宿泊施設を中心に農泊を推進することとしており、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	広島県	東広島市	竹仁協議会	●	● ■			A	西日本豪雨の影響があったことで、構成員が一致団結して運営モデルの構築や体制強化のための検討会開催やモニターツアーの開催を行い、売上等の目標は達成できた。今後は、地域資源の発掘と合わせて、宿泊や体験のパッケージを作り込むこととしており、更なる売上の増加が期待できる。
中国四国農政局	広島県	安芸太田町	安芸太田町ヘルスツーリズム推進協議会	●	● ■			A	森林セラピーで要望の多かった体験メニューの開発、ホームページやパンフレットの作成による情報発信を行った結果、売上等の目標は達成できた。今後は、森林セラピーなどの体験メニューを提供していた団体と民泊・農泊を担ってきた団体の両事務局を一元的に新たに設立した法人にて情報発信することから、更なる売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	広島県	北広島町	北広島町農山村体験推進協議会	●	● ■			A	香港からの誘客を目指し、香港の料理教室で「そば打ち講座」を開講し、北広島町のプロモーション映像を流すなどの取組を行った。この結果、外国人旅行者数は目標達成できたが、売上は目標を達成できなかった。今後は、民間中心で造成したプログラム販売を行うことで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	広島県	世羅町	世羅高原6次産業推進協議会	●	● ■			A	大学生やインバウンド等を対象としたモニターツアーの開催や地元特産品を活用したメニュー開発などの取り組みにより、売上額等の目標は達成できた。今後も関係団体との連携を強化し、人材の育成や連携団体全体のスキルアップにつなげることで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	広島県	神石高原町	神石高原町観光による地域づくり協議会	●	● ■			A	西日本豪雨災害の影響により、モニターツアーの実施回数が半減したことから、売上及び宿泊者数は前年度より減少し、目標は達成できなかった。今後は農家民泊の受入家庭の増加や販促ツールが充実してきたこと、外国人向けツアーや教育旅行など団体向けのツアーや誘致を実施していく予定としていることなどから、売上等の増加は期待できる。

中国四国農政局	山口県	宇部市	食農体験ネットワーク宇部協議会	● ● ■			A	農家推進セミナーの開催や民泊パンフレットの作成により普及啓発を行い、新規の民泊事業者を創出した。また、モニターツアーの実施やホームページのリニューアルを行った結果、売上等の目標は達成できた。今後は、平成30年度に事務局が第3種旅行業を取得したことで、着地型ツアーアの企画から販売まで行えるようになったため、更なる宿泊者等の増加が期待できる。
中国四国農政局	山口県	山口市	あとうスロー・ツーリズム推進協議会	● ● ■			A	イギリスや中国からの旅行者の受入、移住者向けツアーアの実施、農家レストランの開業、体験メニューや特産品の開発・販売に取り組んだ結果、売上等の目標が達成できた。今後は、新たに開業予定の民宿等との連携や中国の旅行会社とのネットワークを活用することで、更なる売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	山口県	萩市	萩市ふるさとツーリズム推進協議会	● ● ■			A	大学や旅行会社と連携して体験プログラムを作成し、ワークショップやモニターツアーアを通じて体験プログラムの修正を行い、体験プログラムの商品化を行った。この結果、売上等の目標は達成できた。今後は、昨年まで造成した体験の販売、WebサイトやSNSの情報発信により、更なる売上上の増加が期待できる。
中国四国農政局	山口県	長門市	むかつ国で遊ぼう協議会	● ● ■			A	体験プログラムの印刷・配布やモニターツアーアの実施等を行ったことにより、農林漁業体験者数は目標達成ができたものの、計画段階よりも低価格での販売したことから、売上額は目標達成できなかった。今後は、モニターツアーア結果の分析による高付加価値商品の開発等の取り組みにより、売上の増加が期待できる。
中国四国農政局	山口県	長門市	ながとふるさと体験受入協議会	● ● ■			A	体験予約システムを開発し、閲覧数の高いサイトへのリンクやパンフレットの関係機関への配布など情報発信を強化したが、山口県東部で発生した豪雨災害による風評被害や夏場の酷暑で繁忙期の夏の集客が大きく落ち込んだ。この結果、宿泊者数等の目標は達成できなかった。今後は、平成30年度に取り組んで好調だったイベントを拡大するとともに、インバウンドへの展開を図る取組を実施することによって、宿泊者等の増加が期待できる。
中国四国農政局	徳島県	三好市	にし阿波～剣山・吉野川観光圏協議会	● ● ■			B	海外への継続的なプロモーションなどの取組により、農泊施設における外国人宿泊者数の目標値は達成したものの、西日本豪雨などの影響により、日本人の宿泊者数の伸びが想定を下回ったため、売上は目標を達成できなかった。今後は、民泊開業の促進やインバウンド受入体制の強化に取り組むこととしており、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	香川県	小豆島町	坂手古民家活用推進協議会	● ★ ● ■ ★ ◇			C	漁業体験プログラムを開発し、国内外からのモニターツアーアの実施やプロモーション活動を行ったが、体験プログラムのPR不足により、売上は目標達成ができなかった。今後は、昨年度改修した古民家カフェや宿泊施設と連携し、Web等を利用して情報発信することで、売上の目標達成が期待できる。

中国四国農政局	香川県	小豆島町	海のしじまプロジェクト協議会	● ★	● ■ ★	◇		C	インバウンド誘客のための映像作成や新たな観光商品の開発等とともに、宿泊複合施設を整備している。しかしながら、施設整備の遅れや受入体制が整わなかつたことによりインバウンド宿泊者数等の目標は達成できなかつた。今後、新たに整備した宿泊施設を中心に情報発信に努めることでインバウンド宿泊者数等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	愛媛県	今治市	桜井地区地域水産業再生委員会	●	● ■			A	観光朝市の実証実験やホームページの開設、「はもかつ」の試験販売、アマモ播種体験等を行ったところ、売上や参加者数は目標が達成できた。本年度は、作成したホームページやパンフレット等による情報発信を強化するとともに、漁業体験プログラムの販売を目指すこととしており、更なる売上の増加が期待できる。
中国四国農政局	愛媛県	今治市	特定非営利活動法人シクロツーリズムしまなみ	●	● ■			A	台湾市場でのしまなみ海道農泊マーケティングイベントやモニターツアーの開催を行い、オンライン予約サイトへの登録等を行ったところ、売上等の目標が達成できた。今後は、グループ向けの商品開発や認知度向上に取り組むこととしており、更なる売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	愛媛県	宇和島市	企業組合こもねっと	●	● ■			A	商品原価の高騰により、原材料等の見直しを行ったことから、販売開始が遅れて売上は目標達成できなかつたが、ホームページやSNSでの情報発信による認知度向上によって宿泊者数の目標は達成できている。今後は、鯛かつバーガーや藻塩アイスなど開発した商品の販売強化や漁村体験メニューの追加、アクティビティの充実をはかることで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	高知県	南国市	南国市地域活性化対策協議会	●	● ■			C	農家レストランの新設や農家からの集荷体制が整備され、昨年度から売上は増加しているが、体制整備に時間を要し、年度途中からの集荷となつたことから、売上の目標達成ができなかつた。本年は4月当初から集荷を開始し、協力農家の拡大を図ることとしており、売上の増加は期待できる。
中国四国農政局	高知県	東洋町	東洋町中山間地域活性化協議会	●	● ■			A	商品化に向けた課題把握やモニターツアーの開催、体験プログラム民泊にスポットをあてたプロモーション映像の作成などにより、新たな民泊開業予定者も2軒でてくるなど、民泊事業は地域に浸透してきているが、繁忙期である夏に台風等の影響があり売上の目標は達成できていない。今後は、新たに設立された中核法人が中心となって情報発信の強化や受入体制の充実を図ることで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	高知県	黒潮町	黒潮町観光ネットワーク	●	● ■			A	専門家招致による勉強会の開催、紙書き体験・ホエールウォッチングの磨き上げなどを行つたものの、平成29年度は集客が期待できる7~9月の週末に台風が来襲したことによりキャンセルが相次ぎ、売上等の目標は達成できなかつた。今後は専属職員の配置、本事業で作成した広報ツールやインバウンド向けの動画配信などによる広報活動を強化することで、売上等の増加が期待できる。

中国四国農政局	高知県	三原村	三原村農泊推進協議会	● ★	● ■ ★	◇		A	体験プログラムガイドの作成、ガイドマニュアル作成、農泊交流施設のホームページ開設などを行ったものの、商品化に至るまでの事前準備に時間を要したことから、農林漁業体験者数の目標は達成できなかった。今後は、これまでに明らかになった課題を踏まえて体験プログラムをより魅力的なものに改善し、様々な手法で広報活動を行うことにより、売上等の目標達成が期待できる。
---------	-----	-----	------------	--------	-------------	---	--	---	--

(注1) 「事業実施数段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

【平成30年度農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の評価概要】

平成29年度に採択を行い、平成30年度に農泊事業を実施した36団体を評価した。

農山村振興推進計画に基づき、事業実績・取組状況・実施体制について、取組が十分に実施され、成果が上がっていると認められる評価「A」が28団体で、取組がおおむね実施され、ある程度成果が上がっていると認められる評価「B」が2団体、取組状況・事業実績のいずれかが低調であると認められる評価「C」が6団体であった。

本交付金によって各地区の活性化及び自立と発展に向けて、一定の成果が出ていると認められる一方で、目標の達成状況が低調な団体に対しては重点的な指導、助言等を行う必要がある。

本交付金によって各団体の地域の課題解決、交流推進等の取組基盤の強化が進み、一定の成果が出ていると認められる。

平成30年度 農山漁村振興交付金(農泊推進対策) 事業実施主体 評価一覧

22件

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階				評価	評価コメント
				H29	H30	R1	R2		
中国四国農政局	鳥取県	八頭町	有限会社ひよこカンパニー	★	☆	◇		A	旧大江小学校の校舎をリノベーションして宿泊施設を整備した。ふなおか共生の里づくり推進協議会とも連携し、集客に努めたが、7月の猛暑等により、宿泊者数等の目標が達成できなかった。今後は、平成30年度に整備した宿泊施設が7月開業であることから、この施設を中心に売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	鳥取県	南部町	南部農泊推進協議会	●	□			A	農泊の中心となるランニングコースの設定、民泊新法に基づく民泊事業者が新たに開業したことなどにより、売上等の目標は達成できた。今後は、ランニングやトレッキングに関心の高いインバウンドの誘客を行うこととしており、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	島根県	浜田市	きんさいむら弥栄協議会	●	□			C	農泊定例会の立ち上げなど新たな体制も整備されつつあるが、宿泊施設の休業やモニターツアーの応募が低調だったことから、宿泊者数等の目標達成ができなかった。今後は、リーフレットやSNSによる情報発信、新たに作成した体験プログラムや事業PRのコンテンツを活用することで、売上等の増加が期待できる。
中国四国農政局	島根県	出雲市	平田農泊推進協議会	● ★	○ ☆	◇		B	ホームページやパンフレットを作成したものの、入手していた画面に不備があり、施設整備が遅延し、予定どおり完成に至らなかった。平成30年度は事業着手年であり、施設完了後からの目標設定であったことから、実績評価は行っていない。今後は、施設が完成し次第、営業を開始することから、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	島根県	大田市	ゆのつ民泊・体験事業協議会	● ★	○ ☆	◇		B	既存プログラムの陶芸体験が前年度に比較して大きく減少したこと、西日本豪雨災害の影響により広島など山陽方面からの集客が減少したことから、体験プログラム参加者数や宿泊者数は前年度を下回り、目標が達成できなかった。今後は、古民家を改修した宿泊施設が開業することなどから、宿泊者数等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	島根県	大田市	株式会社おおもり	★	☆	◇		A	岩見銀山の入り口に食事処と宿泊施設2棟を整備し、3月末にオープンした。また、石見銀山代官所跡周辺活性化協議会によるホームページの改修等PRに努めたことにより、売上や宿泊者数は前年度より増加しているが、目標は達成できなかった。今後は平成30年度に整備した施設が稼働することもあり、売上等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	島根県	邑南町	邑南町田舎ツーリズムス推進研究会	●	□			A	町内での民泊のPRによって、新たにIターン定住者が民泊登録をするなどの成果も上がっているが、民泊会員の高齢化による減少やPR不足等により、前年度より増加したものの、売上等の目標が達成できなかった。今後は関係団体との連携や地域の魅力発信を強化することで、売上等の目標達成は期待できる。

中国四国農政局	島根県	津和野町	津和野町農泊推進協議会	● ★	○	◇	A	フランス人によるモニターツアーの実施や農林漁業体験の実証試験を行ったが、西日本豪雨災害の影響により、観光の最盛期である7月、8月にSLの運行ができなくなったことから売上額及び宿泊者数は前年度より減少し、目標達成ができなかった。今後は、日本遺産に訪れるヨーロッパ観光客へのPRや観光協会との連携を強化することで、売上等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	島根県	隱岐の島町・西ノ島町	隱岐・西ノ島フィッシャーマンズステイ&アクティビティ推進協議会	●	□		B	多言語(日本語、英語)のWEBサイト作成やパンフレット作成、外国人インフルエンサーによるプロモーション等を行っており、インバウンド対応を積極的に行っている。平成30年度については事業着手年度であり、事業実施体制の強化を図っているところでもあり、達成する目標を設定していないことから、実績評価は行っていない。今後は、インバウンドの受入体制強化等を通じて関連事業者との連携強化を図ることで、売上等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	岡山県	倉敷市	下津井sea villege prject	●	□		A	新たな漁業体験プログラムの開発や地域内の企業による連携商品の開発、多言語化ホームページによる情報発信等予定していた事業は実施されており、宿泊と飲食の売上等の目標は達成できた。今後は、地域産業である漁業を生かした体験メニューの商品化や宿泊とのセット販売を行う予定であることから引き続き、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	岡山県	玉野市	たまの農山漁村魅力向上推進協議会	●	□		A	漁業体験プログラムや地元食材を利用した新メニューや特産品等販売できる商品は目標数を上回っているが、西日本豪雨の影響もあり、宿泊者数は目標を達成できなかった。今後は、平成30年度に開発した商品等の販売や体験回数増加できるように体制を整備することから、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	岡山県	真庭市	北房まちづくり株式会社	★	☆	◇	A	空き家となっていた古民家を1階1部屋、2階2部屋の定員10名のゲストハウスに改修したが、西日本豪雨による周辺道路の通行止めや風評被害があつたことから売上等の目標達成ができなかった。今後は、新たな宿泊施設が整備されたことから、この施設を予約サイトに登録し、関係団体等の連携を進めることで、宿泊者数等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	広島県	竹原市	竹原・大崎上島農泊推進協議会	● ★	○ ☆	◇	A	平成30年度は古民家改修による宿泊施設整備、体験プログラムの開発など農泊推進のための準備段階であることから、目標は設定していないことから、事業評価は行っていない。今後は、JR西日本のキャンペーン事業との連携なども進めており、売上等の目標達成に期待ができる。
中国四国農政局	広島県	庄原市	庄原古民家ステイ推進協議会	● ★	○ ☆	◇	A	古民家の改修やサイクリングプログラムの造成などを行った。新たに整備した施設や体験の売上額は次年度からの設定となっていることから、平成30年度の目標は設定していないことから、実績評価はない。今後は、新たに整備した施設を中心に情報発信等を行うことで、売上等の目標達成が期待できる。

中国四国農政局	山口県	山口市	山口秋穂漁泊推進協議会	● □	A	ランニングコースの開発や情報発信、モニターツアーの実施等により、売上等の目標は達成できた。今後は、山口市全体の宿泊者との連携も視野に入れて、インバウンド受入体制の構築などを図ることから、引き続き、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	徳島県	上勝町	上勝ビジネスセンター設立協議会	● □	B	新たな体験プログラムの開発やコンセプトブック、ドローンムービーによる情報発信等に取り組んだことにより、前年度より売上等は増加したが、目標は達成できなかった。今後は農泊推進のための体制整備やコンテンツ確立、マスコミ等への情報発信の強化に取り組むことで、売上等の目標達成に期待ができる。
中国四国農政局	香川県	高松市	西植田地区活性化協議会	● ★ ○ ☆ ◇	C	平成30年度中にオープンを予定していたゲストハウス及びカフェが、予定以上に工事期間がかかったことから、年度内のオープンができなかつた。この結果、宿泊者数等の目標が達成できなかつた。今後は、新たにオープンした両施設の利用者増を図るため、メディアの活用等積極的な情報発信を行うことで宿泊者数等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	香川県	三豊市	みとよニューツーリズム推進協議会	● ★ ○ ☆ ◇	A	初年度はサービスの商品開発を最優先とした結果、多くのツアーや体験サービスや食サービスのメニュー開発ができた。また、1棟貸しの宿泊施設2棟の新設等により、売上等の目標は達成できた。今後は、体験サービスの周知を強化し、新設の施設を中心に農泊を進めていくこととしており、引き続き売上等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	愛媛県	大洲市	特定非営利活動法人おおなる工房	● ★ ○ ☆ ◇	A	新たな農泊施設の整備と併せて、食メニュー開発や外国人参加のモニターツアーやパンフレットによる情報発信等に取り組み、前年度より売上高は増加したが、西日本豪雨災害の影響もあり、売上等の目標は達成できなかつた。今後は、本年度中に新たな宿泊施設がオープンし、ホームページ開設による情報発信などを行うことから、売上等の目標達成が期待できる。
中国四国農政局	愛媛県	内子町	内子ツーリズム推進協議会	● □	A	地域資源や人材の発掘、外国人モニターツアーや情報発信などを実施したが、西日本豪雨災害の影響や宿泊の中核施設が老朽化による施設改修のため一時閉鎖することになったことから、前年度より宿泊者数が減少し、目標が達成できなかつた。今後は施設が営業再開することや平成30年度に作成した情報コンテンツの効果的な運用等により、売上等の目標達成が期待できる。

中国四国農政局	高知県	室戸市	室戸市農山漁村体験型観光推進協議会	●	□		B	農泊の受入のための研修等を開催し、教育旅行受入家庭が増加し、体験付き民泊も開業した。また、新たな体験プログラムの創出やホームページの新規開設等により、前年度より売上額等は増加しているが、目標は達成できなかった。今後は、新規プログラムの開発や受入の仕組みを整備することで、売上等の目標達成は期待できる。
中国四国農政局	高知県	土佐市・須崎市	宇佐・浦ノ内渚泊推進協議会	● ★	○	◇	A	民泊の意向調査やウルメイワシを使った新たな加工品の開発、体験施設等の整備を行った。しかしながら、ゲストハウスの開業が遅れたこと等により、宿泊者数等の目標は達成できなかった。今後は、地域間の連携した取組や対外的なPRを積極的に行うこととしており、宿泊者数等の目標達成が期待できる。

(注1) 「事業実施数段階」の凡例: ソフト対策 ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)
ハード対策 ☆…交付対象年度(計画) ★…交付対象年度(実施済) ◇…目標年度(計画) ◆…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

【平成30年度農山漁村振興交付金(農泊推進対策)の評価概要】

平成30年度に採択を行い、平成30年度に農泊事業を実施した22団体を評価した。

農山村振興推進計画に基づき、事業実績・取組状況・実施体制について、取組が十分に実施され、成果が上がっていると認められる評価「A」が15団体で、取組がおおむね実施され、ある程度成果が上がっていると認められる評価「B」が5団体、取組状況、事業実績のいずれかが低調であると認められる評価「C」が2団体であった。

本交付金によって各地区の活性化及び自立と発展に向けて、一定の成果が出ていると認められる一方で、目標の達成状況が低調な団体に対しては重点的な指導、助言等を行う必要がある。

本交付金によって各団体の地域の課題解決、交流推進等の取組基盤の強化が進み、一定の成果が出ていると認められる。

【平成30年度評価委員会の議事概要】

現地調査及び第1回評価委員会

- 日 時:令和元年7月18日(木)10時00分～17時30分
- 場 所:LOG内会議室(現地調査:広島県尾道市、岡山県笠岡市)
- 出席者:<評価委員会委員>
　　駄田井 久(委員長) 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授
　　香川 晋二 (株)農協観光 中四国統括事業部 統括事業部長
　　佃 俊子 高松市生活研究グループ連絡協議会 会長
<評価委員会事務局>(中国四国農政局担当者4名)

4. 議事概要

- 事業実施評価の手順等について
　　・事務局から各対策の施策的位置づけ、施策目標(数値目標)の考え方と評価の観点等について説明した。
- 令和元年度評価対象地区について
　　・事務局から評価対象地区数について紹介した。

5. 評価委員会委員の主な意見

- 農林水産省の事業として整備した施設であることをもっとPRした方が良い。
- 農家民宿、農泊、民泊などの言葉が分かりにくい。
- 農泊事業において、農業との接点が見えにくい地区については、農業体験や農家との交流を積極的に行い地域活性化につなげてもらいたい。

6. その他(現地調査の実施)

- 評価の参考とするため、平成29年度実施団体のうちしまなみアーキラインプロジェクト(広島県尾道市)及びマリンピアおおしま体験ツアー協議会(岡山県笠岡市)を対象に取組状況を確認する現地調査を行い、意見交換を実施した。

第2回評価委員会

- 日 時:令和元年8月2日(金)13時30分～15時30分
- 場 所:中国四国農政局10階第10-B会議室
- 出席者:<評価委員会委員>
　　駄田井 久(委員長) 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 准教授
　　香川 晋二 (株)農協観光 中四国統括事業部 統括事業部長
　　佃 俊子 高松市生活研究グループ連絡協議会 会長
<評価委員会事務局>(中国四国農政局担当者6名)

4. 議事概要

- 各対策の評価について
　　・評価対象地区数及び評価方法について事務局より提案した。
　　・事務局から地区別評価案について紹介し、意見聴取を行った。
- 評価結果の公表について
　　・事務局から公表資料について説明を行い、意見聴取を行った。

5. 評価委員会委員の主な意見

- 西日本豪雨等災害発生により取組に大きな影響のあった地区については、評価にあたって配慮をした方が良い。また、その場合に評価期間の延長をすることはできないか。
- 全国的な状況として、施設整備の遅れによって目標達成に影響しているのであれば、計画書策定(目標設定)時に事業主体への助言をすることも必要と考える。
- 農山漁村での人材不足が事業実施上の課題となるのであれば、計画書策定時に予め人材確保を図つておくよう助言をすべき。